



Web  
Accessibility  
Infrastructure  
Committee

## 第2部

- JIS X 8341-3 の解説（重要項目の解説）
- 基盤委員会作成文書の解説（試験実施ガイドライン）

公共啓発プロジェクト

株式会社フューチャーイン 内木 英一

# 3つのレベル、61の達成基準

- レベル A 25の達成基準
  - ▲ アクセシビリティ確保に最低限必要なレベル
- レベル AA 13の達成基準
  - ▲ 諸外国で公的機関に要求されているレベル

↑ 公的機関に求められるレベル

- レベル AAA 23の達成基準
  - ▲ 特定のコンテンツにしか適用できない事項を含む
  - ▲ レベルAAAを目標とすることは推奨されていない

重要度(高)



重要度(低)



# JIS X 8341-3:2016 達成基準 早見表 (レベルA & AA)

## 1 知覚可能

### 1.1 代替テキスト

1.1.1 非テキストコンテンツ **A**

### 1.2 時間依存メディア

1.2.1 音声だけ及び映像だけ (収録済み) **A**

1.2.2 キャプション (収録済み) **A**

1.2.3 音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ (収録済み) **A**

1.2.4 キャプション (ライブ) **AA**

1.2.5 音声解説 (収録済み) **AA**

### 1.3 適応可能

1.3.1 情報及び関係性 **A**

1.3.2 意味のある順序 **A**

1.3.3 感覚的な特徴 **A**

### 1.4 判別可能

1.4.1 色の使用 **A**

1.4.2 音声の制御 **非干渉 A**

1.4.3 コントラスト (最低限レベル) **AA**

1.4.4 テキストのサイズ変更 **AA**

1.4.5 文字画像 **AA**

## 2 操作可能

### 2.1 キーボード操作可能

2.1.1 キーボード **A**

2.1.2 キーボードトラップなし **非干渉 A**

### 2.2 十分な時間

2.2.1 タイミング調整可能 **A**

2.2.2 一時停止, 停止及び非表示 **非干渉 A**

### 2.3 発作の防止

2.3.1 3回のせん (閃) 光, 又はしきい (閾) 値以下 **非干渉 A**

### 2.4 ナビゲーション可能

2.4.1 ブロックスキップ **A**

2.4.2 ページタイトル **A**

2.4.3 フォーカス順序 **A**

2.4.4 リンクの目的 (コンテキスト内) **A**

2.4.5 複数の手段 **AA**

2.4.6 見出し及びラベル **AA**

2.4.7 フォーカスの可視化 **AA**

## 3 理解可能

### 3.1 読みやすさ

3.1.1 ページの言語 **A**

3.1.2 一部分の言語 **AA**

### 3.2 予測可能

3.2.1 フォーカス時 **A**

3.2.2 入力時 **A**

3.2.3 一貫したナビゲーション **AA**

3.2.4 一貫した識別性 **AA**

### 3.3 入力支援

3.3.1 エラーの特定 **A**

3.3.2 ラベル又は説明 **A**

3.3.3 エラー修正の提案 **AA**

3.3.4 エラー回避 (法的, 金融及びデータ) **AA**

## 4 堅ろう (牢) (Robust)

### 4.1 互換性

4.1.1 構文解析 **A**

4.1.2 名前 (name), 役割 (role) 及び値 (value) **A**

# 最重要 4つの「非干渉」達成基準

## ■ 非干渉とは

達成基準を満たすことができないコンテンツが一部でも存在すると、サイト内・ページ内の他の箇所にも干渉して、アクセスを妨げる可能性がある達成基準となります。



# 最重要 4つの「非干渉」達成基準

- 1.4.2 音声の制御
  - ▲ 音が自動的に流れていないか。
- 2.1.2 キーボードトラップなし
  - ▲ キーボードだけで操作ができるか。（袋小路のコンテンツがないか）
- 2.2.2 一時停止、停止及び非表示
  - ▲ 画面の中で常に動いている箇所がないか。
- 2.3.1 3回の閃光。又は閾値以下
  - ▲ 光感受性てんかんを引き起こす恐れがないか



# ページを作成するうえで重要な4つの達成基準

- 1.1.1 非テキストコンテンツ
- 1.3.2 意味のある順序
- 2.4.4 リンクの目的
- 2.4.6 見出し及びラベル
  - ▲ 1.3.1 情報及び関係性



# 1.1.1 非テキストコンテンツ (A)

## ■ 達成基準の内容

- ▲ 全ての非テキストコンテンツには、同等の目的を果たす代替テキストが提供されている (※)

## ■ 達成基準のポイント

- ▲ 写真・イラスト・バナーなど画像の内容を、目の見えない方が理解できるようにする。
- ▲ 画像には内容を推測することができる代替テキスト (画像と同等の役割を果たす内容のテキスト) を設定する。

(※) 出典 JIS X 8341-3:2016



## 1.3.2 意味のある順序 (A)

### ■ 達成基準の内容

- ▲ コンテンツが提示されている順序が意味に影響を及ぼす場合には、正しく読む順序はプログラムによる解釈が可能である (※)

### ■ 達成基準のポイント

- ▲ 文字間隔の調整に空白を使用しない

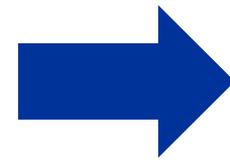


単語内にスペースや改行が入ると、音声読み上げソフトが単語として認識できなくなり、正しく読み上げられない場合があります。

表記

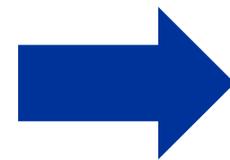
読み上げ結果

日 ■ 時



ヒ ■ トキ

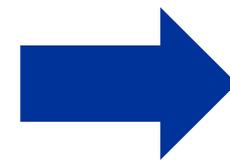
場 ■ 所



バ ■ トコロ

参加費

主 ■ 催



ヌシ ■ サイ



## 2.4.4 リンクの目的 (A)

### ■ 達成基準のポイント

- ▲ リンクの目的が、リンクのテキスト単独で判断できるか、又はリンクのテキストとプログラムによる解釈が可能なリンクのコンテンツとから判断できる (※)

### ■ 達成基準のポイント

- ▲ リンク名称はリンク先を予測できるようにする
- ▲ リンク名に [詳しくはこちら](#) などを使用しない



## 2.4.6 見出し及びラベル (AA)

### ■ 達成基準の内容

- ▲ 見出し及びラベルは、主題又は目的を説明している (※)

### ■ 達成基準のポイント

- ▲ 装飾・太文字・色で見出しにしない (1.3.1 情報及び関係性)
- ▲ 見出しだけを読んでページ内容を把握できるようにする。  
ページの構成がわかるようにする



# 特集サイト(サブサイト)を構築時に 簡単に確認できる事項



## 2.4.1 ブロックスキップ (A)

### ■ 達成基準の内容

- ▲ 複数のウェブページ上で繰り返されているコンテンツのブロックをスキップするメカニズムが利用できる (※)

### ■ 達成基準のポイント

- ▲ ヘッダー・グローバルナビゲーションなど、繰り返し表示されるコンテンツをスキップする仕組みが実装されていることを確認する。



# キーボードだけで操作ができるか確認

- 2.1.1 キーボード操作 (A)

- ▲ キーボードだけで操作ができる

- 2.4.7 フォーカス可視化 (AA)

- ▲ どこを操作しているかわかる (フォーカスインジケータの表示)

- 2.4.3 フォーカス順序 (A)

- ▲ 遷移する順序が想定と同じである



# キーボードで操作ができるかの確認 (Edge等)

- 【Tab】 リンクを順に辿る
- 【Shift】 + 【Tab】 リンクを逆に辿る (戻る)
- 【Enter】 選択する (リンク先に進む)
- 【Alt】 + 【←】 元のページに戻る



# WCAG 2.0

ウェブアクセシビリティ基盤委員会では、  
各種文書の翻訳を行い公開を行っております。

## ウェブ・コンテンツ・アクセシビリティ・ガイドライン (WCAG) 2.0

<https://waic.jp/translations/WCAG20/Overview.html>

## WCAG 2.0 解説書

<https://waic.jp/translations/UNDERSTANDING-WCAG20/Overview.html>

## WCAG 2.0 達成方法集

<https://waic.jp/translations/WCAG-TECHS/Overview.html>



# 基盤委員会作成文書の解説 (試験実施ガイドライン)

## ■ 【附属書JB (参考) 試験方法】

→まずこちらをご覧ください。

- 基盤委員会が提供する試験実施ガイドラインはこの「試験方法」が前提となっており、補足事項として提供している。

試験実施ガイドライン

<https://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/202012/>



# 「附属書JB（参考）試験方法」の構成

## ■ JB.1 適合試験の要件

- ▲ JB.1.1 ウェブページ単位
- ▲ JB.1.2 ウェブページ一式単位

## ■ JB.2 試験の手順

## ■ JB.3 試験結果の表示

- ▲ JB.3.1 表示事項



# 「JB.1 適合試験の要件」

試験する範囲を決めましょう

- ウェブページ単位
  - ▲ ページごと
  
- ウェブページ一式単位
  - ▲ 同じコンテンツ制作者、グループ、又は組織により制作されたウェブページの集合  
→一般的なウェブサイト



# 試験範囲の目安

## d) ウェブページ一式を代表するウェブページと ランダムに選択したウェブページとを併せて選択する場合

表2 組み合わせの例

	「b) ランダムに選択する場合」	「c) ウェブページ一式を代表するウェブページを選択する場合」
例1	25ページ	15ページ
例2	40ページ	10ページ
例3	25ページ	35ページ



# 「JB.2 試験の手順」

試験する手順を決めましょう

- a) 試験環境の確認
- b) 試験対象の特定
- c) 達成方法及び検証方法の特定
- d) 試験結果の記録
- e) 達成基準チェックリストの作成

ツールだけでなく、目視での試験を推奨します



# 達成基準チェックリスト

## 試験の結果 達成基準を満たしているかのチェックリスト

### 達成基準チェックリストの例

この達成基準チェックリストはJIS X 8341-3: 2016の適合レベルA、AA、AAAのすべてを含んだものである。目標とする適合レベルに合わせて、不要な行を削除して利用してもよい。

### 達成基準チェックリスト

達成基準	適合レベル	適用	結果	注記
1.1.1 非テキストコンテンツの達成基準	A			
1.2.1 音声だけ及び映像だけ（収録済み）の達成基準	A			
1.2.2 キャプション（収録済み）の達成基準	A			
1.2.3 音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ（収録済み）の達成基準	A			



# 「JB.3 試験結果の表示」

- 1) 表明日
- 2) 規格の規格番号及び改正年
- 3) 満たしている適合レベル
- 4) 対象となるウェブページに関する簡潔な説明
- 5) 依存したウェブコンテンツ技術のリスト
- 6) 試験対象の選択した方法及び選択したウェブページ数
- 7) 試験を行ったウェブページのURI
- 8) 達成基準チェックリスト
- 9) 試験実施期間

